

東京開業ワンストップセンターは、会社の設立に必要な各種手続を一か所で行える相談窓口です。国と東京都が共同で運営し、赤坂のほか渋谷・丸の内にもサテライトセンターを設けています。今回は、お酒を飲む時に顔が赤くなってしまうのを、和歌山の梅を使用した栄養ドリンクで予防するユニークなアイデアをお持ちの起業家、別家 望之助さんにお話を伺いました。

利用者 リレーインタビュー ……………



日本の不思議な栄養ドリンク文化に魅せられて起業

私が会社を作った理由は、簡単に言うと、「赤(あか)ん」という、お酒を飲んでいるときに顔が赤くなりにくい栄養ドリンク作りたかったから。

日本に住んでいる方だと見過ごしがちかもしれませんが、日本ほど、どこでも栄養ドリンクが入る国は世界中を見渡してもありません。駅構内のキオスクや薬局、コンビニでさえも見つけ、種類も多種多様です。私自身もこの文化に興味を惹かれ、いろいろな栄養ドリンクを試しました。

転機になったのは2年前に大阪に住んでいたころ、バレーボールのチームの仲間と飲み会に行った時のことです。みんな顔を真っ赤にしてお酒を飲んでいると、1人のチームメンバーがふと、周りの顔を見て「なんで顔が赤くならない栄養ドリンクってないんだろうね」と冗談のように言いました。彼にとっては何気ない一言だったのかもしれませんが、自分にとっては、人生を一変させる一言になりました。

この記事を読まれている方も、起業をしたいけど、まだピンと行くアイデアに出会っていない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。私もずっとそうでした。そんな大事なアイデアは無意識に探しているうちに、こんな些細なことから見つかるものなのかもしれません。

アイデアを形にすること

赤ら顔を予防する栄養ドリンクのアイデアを思いついてから、実際に起業をするまでに2年間かかりましたが、1年目はリサーチに全ての時間を注ぎこみました。飲み物を作る会社の担当者に会ったり、専門家に話を聞いたり、徹底的に情報を集めました。

リサーチを進めていくと、二日酔いを防止する栄養ドリンクはあっても、赤ら顔を抑制するドリンクは市場には無いことが分かりました。リサーチの良さの1つは、そうして自分のアイデアへの自信が生まれてくることです。

リサーチを元にしてサプリメントの配合を決めると、もう一つの大きな問題が待っていました。味です。

栄養ドリンクにはたくさんのサプリメントが入っていますから、そのままでは苦くて飲めたものではありません。

たどり着いたのは和歌山の梅を100%使った梅シロップです。柚子なども検討しましたが、梅の酸味と甘みが苦みやえぐみを上手に包み込んで、抜群の相性を見せてくれました。

日本のお客さんは日本製であることを大事にしますので、生産も日本ですることに決めました。将来、日本中のコンビニで「赤ん」が並んでいるのを見られたらいいなと、密かに思っています。



令和製薬株式会社 代表取締役社長 別家 望之助さん

プロフィール／

アメリカで大学在学中に、日本で行われていた展示会に参加するために訪日。日本の文化に興味を持ち、日本で起業する夢を持つ。中国のスタートアップ企業で経験を積んだのち、日本企業へ転職し大阪へ移住。2017年、趣味であるバレーボールのチームでの飲み会にて、お酒を飲んでも顔が赤くなりくい栄養ドリンク「赤(あか)ん」のアイデアを得る。2019年に令和製薬株式会社を立ち上げ、代表取締役社長に就任。<http://akan.reiwaseiyaku.co.jp/>

東京はサポートと情報の宝庫

東京開業ワンストップセンター(Tokyo One-Stop Business Establishment Center(TOSBEC))に初めて来たのは、2018年の11月。受付で「起業をしたいんですが、どうしたらいいですか」と訪ねるところから始めました。

まず中小企業診断士(Small and Medium Enterprise Management Consultants(SME))の先生と相談して、起業するためのステップを確認しました。

TOSBECのサービスで特に利用を勧めたいのは、頻繁に開催している無料のセミナーです。税金の払い方から、経営ビザの取り方、補助金についてまで、外部の機関やプロの先生が登壇されて、これは毎回発見がありました。いつも取り上げられるトピックが違うので、全部で6回は通ったと思います。

東京で起業することのメリットは、あえて1つ挙げるとすれば、とにかく情報とサポートの選択肢が多いこと。もちろん情報の取捨選択は大事ですが、資金の獲得から登記まで、これだけ公的なサービスや情報をそろえて待っているのは、他の都市ではなかなかお目にかかれませぬ。



私からのワンポイントアドバイス

日本では若い方で起業する人がまだまだ少ないと聞きました。海外と比べれば、これだけサポートがある東京で起業をしないのは、もったいないと感じるほどです。TOSBECのセミナーを訪れるところから、一歩を踏み出してみるのはいかがでしょうか。

相談体験会を随時開催しています。参加者募集中！ **誰でも無料でご利用いただけます！**

【東京開業ワンストップセンター】

住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 日本貿易振興機構(ジェトロ)本部7階

電話：03-3582-8352 FAX：03-5561-4123

URL：<http://www.senryaku.metro.tokyo.jp/onestop/japanese/top/>